

消費生活

Consumer Magazine

平成 28 年 9 月 1 日発行(奇数月 1 日発行)通巻 331 号 創刊昭和 41 年 10 月 1 日

創刊50周年記念号・上

2016
9・10
No.331

商品特集
便利なガスコンロ、おいしい卵、
カロリーオフ甘味料

〈創刊50周年記念ワイド特集〉
消費者志向黎明期から成熟期までの50年
〈ロングインタビュー 及川昭伍氏〉
消費者行政の判断基準は常に消費者の利益
回顧・女性消費者運動家の軌跡



ロボットの店長とシェフが働く未来型レストラン
ハウステンボス「変なレストラン」(長崎県)
©ハウステンボス/J-17488

リサイクル率九〇・二%

発泡スチロール協会記者発表

発泡スチロールの理解と普及、リサイクル率アップと環境保全向上を目指して活動している発泡スチロール協会は、去る七月十二日、東京・霞山会館で記者発表会を行い、一五年度の活動を報告した。

柏原正人会長は「一五年度のリサイクル率は九〇・二%で初めて九割を超えた。単純焼却と埋め立てが減り、RPF（固形燃料）の利用が増え、リサイクル率向上につながった。今後



もリサイクルの推進に努め、持続可能な社会実現に向けて活動していきたい」と語った。

発泡スチロールは、マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル、ケミカルリサイクルの三つの方法でリサイクルされ、プ

ラスチック製品や熱エネルギーなどで再び生活の中で役立つている。全国百三十七カ所のリサイクル拠点「エプシー・プラザ」で使用済み発泡スチロールの処理を行い、その内中間処理業許可取得の五十三カ所で受け入れを行う他に、卸売市場にリサイクル設備設置費用の一部を助成する活動も行っている。